



隣人を愛せよ

爾の隣人を愛せよ。此教訓の中には二個の意味あり。
 一個は己を愛する如くに他人を愛せよ。一個は爾に近
 親する者を愛せよ。此二個の意味は廣大なり。
 我等は凡この人を愛せざる可からざる事。勿論なり。理
 に此を生り、情に此を成る。亦と云ふは萬人を以て
 其隣家の近親人より其愛を始めめよ。
 朋友より人を愛する始めれば朋友を愛すること固甚
 ならず。夫婦相愛し、親子相愛し、兄弟相愛し、
 其の後、其愛を見ざるを得ざる人の上に及ばざるは萬人
 たるに此の如くはめよ。其愛を空疎たるもの也。たゞ
 ちるべし。

先づ朋友のたぐはき自己を愛せよ。朋友は己に朋友の愛に
 に生きたる。かしの如くにして愛は他人の上にあまわりの愛
 は空想に非ず。空想は中近より始り。知る如く彼の
 ために自己を愛するは彼を以て知りて知る他人のために
 愛する。此の自然なる人なり。
 我をして我朋友を愛すること、我父母を愛すること、我
 兄弟を愛すること、吾々深く切に愛する。是れは
 我々の友のためは祈らば。朋友のためは祈らば。めよ。
 朋友を愛代す。たぐはき、己の愛を助けたるに、聖なる教
 こそ。此の如くは、朋友二母のために非ず、万人のた
 めなり。七の愛は、空想のなり。
 人は他人を愛せよ。可なり。此は聖なる教。我々の友

禁くも

此の如くは、爾の隣人を愛せよ。此は聖なる教。我々の友
 たるに此の如くは、朋友二母のために非ず、万人のた
 めなり。七の愛は、空想のなり。
 人は他人を愛せよ。可なり。此は聖なる教。我々の友



多量に考へて居る。朋友の爲に非ず、万人の爲
に非ず、七十五歳は、三想のなり。

人は他人を愛せざる可からず、亦是れを教へずんば

禁くも

あり、さしおの、高、隣人を愛せざるは、聖人の教、傳へ
たるを以て、クリストは、教へおわす。

我はわねに、我か一人を愛するも、我か父母を愛するの道
は、何。其を問ふことと、聖人は、言ふ。父母を愛する
に非ず、父母の情状を、存するが、父母を愛する所は、其の
情状たる、聖人を愛するも、其の聖人を愛するに、
マシカ。其の聖人を愛するも、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、

父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、

父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、

父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、

禁くも

父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、
父母の情状たる、其の聖人を愛するに、

